部品番号	オリジナルボックス 組付・取扱説明書	E230NY E300NY E37 E45 E47	適応機種
Q5K-YSK-001-P**/ Q5K-YSK-045-***/ Q5K-YSK-046-***			各車共用

はじめに

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警告	取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。
注意	取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
要点	正しい取扱方法や作業上のポイントを示してあります。

※本書では1ボタンタイプボックスと2ボタンタイプボックスの組み付け・取り扱いを併記しています。

構成部品

No.		品名	個数	備考
①		リアボックス	1	キー2枚付き
②		ユニバーサルプレートセット	1	Q5K-YSK-001-P30
	Ⓐ	プレート	1	
	Ⓑ	ラバーキャップ	4	プレートに組付済み
	Ⓒ	カバー	1	
	Ⓓ	ステー	4	
	Ⓔ	スペシャルワッシャー	4	
	Ⓕ	フランジボルト	4	M6
	Ⓖ	セルフロックナット	4	フランジ付き
	Ⓗ	タッピングスクリュー	2	

取扱上のご注意

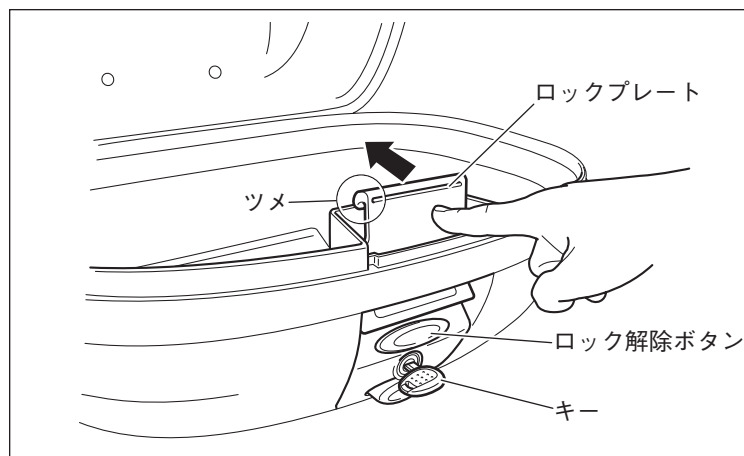
⚠警告

- **車両にボックスを装着すると、装着前と比べて走行安定性が変化しますので、充分に慎重な運転を心掛けてください。**
- **本製品の最大積載量は3kgです。車両に装着されたキャリアの重量制限が3kg以下の場合は、キャリアの重量制限に従ってください。過積載やかたよった積み方は、転倒などの事故につながります。**
- **ボルト等の締め付けはトルクレンチを使用し、規定のトルクで締め付けてください。また、組付後約100km走行したら、各部品に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にボルトの増締めをしてください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。**
- **走行中に異音やガタつきなどが発生したと思われる場合は、ただちに車両を安全な場所に停車し、異常箇所を点検してください。そのまま走行すると、思わぬ事故につながる恐れがあります。**

注意

- **必要に応じて収納物に防水対策を施して、ボックスに収納してください。本製品は防水性を考慮した設計をしていますが、組付状態、走行状況、気象条件などにより水が浸入する場合があります。**
- **高温で破損する物を収納しないでください。使用環境によりボックス内が高温になる場合があり、収納物が破損する恐れがあります。**
- **オフロード走行での使用はしないでください。収納物が破損する恐れがあります。**

要点

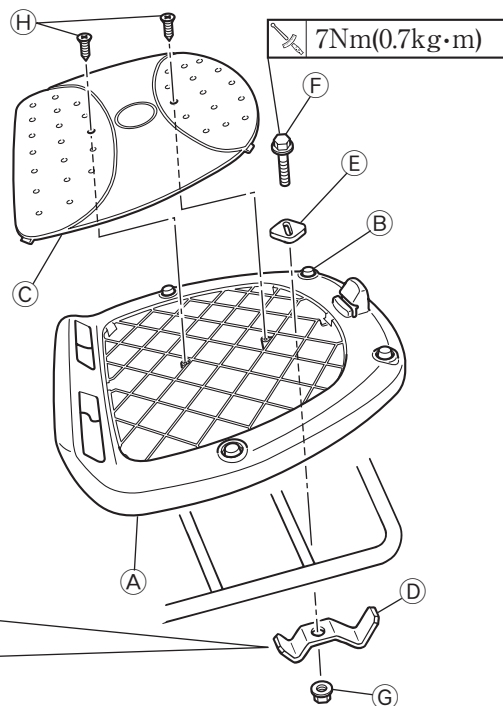
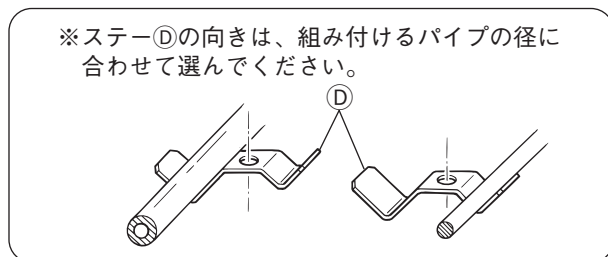
正しい手順でリアボックス①を閉めないと、ロック解除ボタンが引っ込んだままになりキー操作ができなくなる場合があります（上フタはロックされていません）。
これは**故障ではありません**ので、下記の操作を行なってください。

1. リアボックス①のフタを開けます。
   ※少しきついですが、ロックプレートのツメはフタに掛かっていません。
2. キーを右（時計方向）に90°回します。
3. ロックプレートの上部を矢印方向に押します。
4. 「バチン」と音がしてロック機構が復帰します。
5. 再度、ボックスを閉めます（ロックします）。

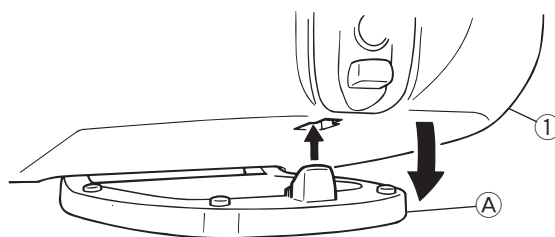
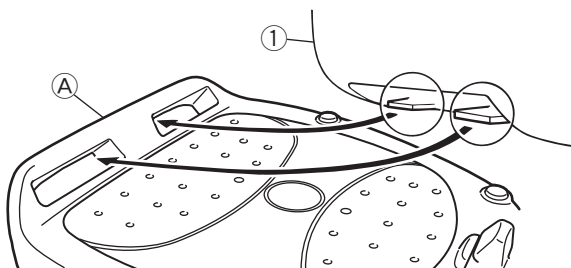
ユニバーサルプレート②の組付方法

1. 車両のリアキャリアにユニバーサルプレート②を組み付けます。

⚠ 警 告

リアボックス①が確実にロックされていないと、思わぬ事故につながる恐れがあります。下記の点に注意して組み付けてください。

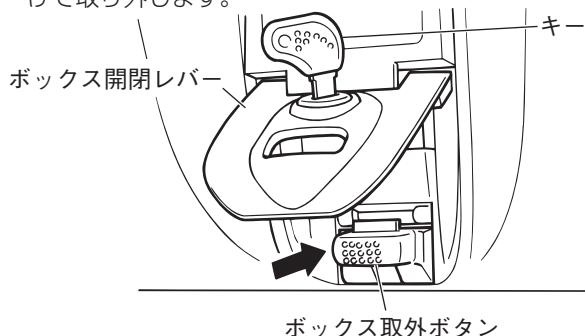
- **プレートⒶは前後左右4ヶ所を使い、変形がないことを確認して組み付けてください。**
- **プレートⒶの組付位置を決めるときは、リアボックス①が車両の他の部分に干渉しないようにしてください。**

リアボックス①の組付方法（1ボタンタイプ/2ボタンタイプ共通）

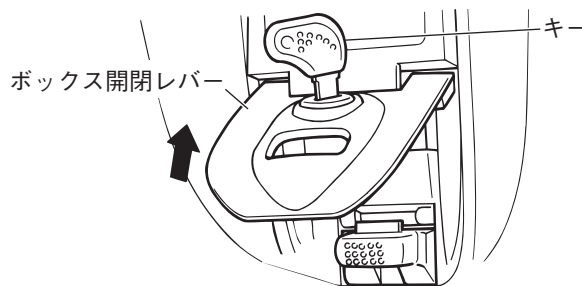
1. リアボックス①前部のツメをイラストのようにプレートⒶに引っ掛けます。
2. リアボックス①後部を手で下に押して組み付けます。このとき、片方の手でプレートⒶを下側から支えてください。（ロックのツメがかみ合うと「ガチン」と音がします）

⚠ 警 告

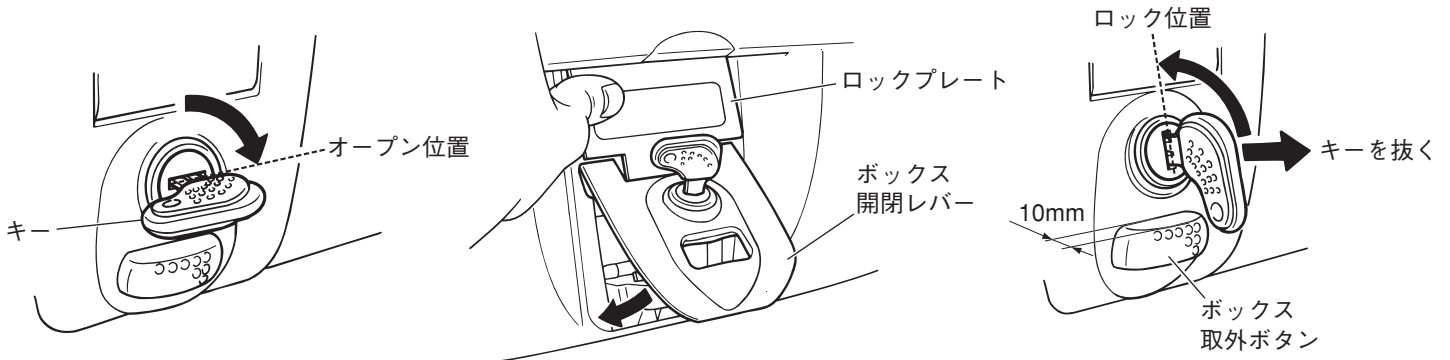
転倒やリアボックス①の脱落等の思わぬ事故を防ぐために、下記の点に注意して組み付けてください。

- **キーロックをする前に、リアボックス①後部底を手で持ち上げて確実にロックされている(かみ合っている)ことを確認してください。**
- **転倒、衝突などで大きな衝撃を受けたリアボックス①は、外傷が小さくてもロックが外れる(外れている)場合があります。ロック状態を必ず確認してください。**
- **乗車する前にロック状態を必ず確認してください。**

リアボックス①の取外方法（1ボタンタイプ）

1. キーを右（時計方向）に90゜回し、ボックス開閉レバーを開きます。
2. ボックス取外ボタンを押しながら、リアボックス①を持ち上げて取り外します。

リアボックス①の開け方（1ボタンタイプ）

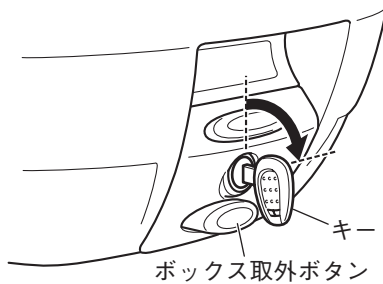
1. キーを右（時計方向）に90゜回します。
2. ボックス開閉レバーを引き上げ、リアボックス①を開けます。

リアボックス①の閉め方（1ボタンタイプ）

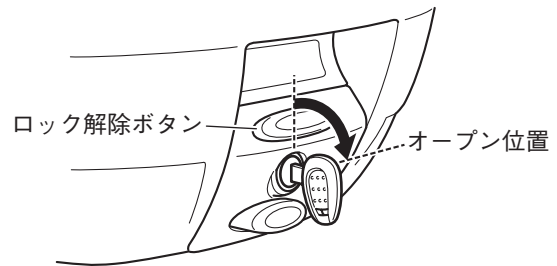
1. キーを右（時計方向）に90°回します。
2. ロックプレートのツメが掛かっているのを確認し、ロックプレートを押さえながらボックス開閉レバーを閉じます。
3. キーを左（反時計方向）に90°回してロックします。

※ボックス取外ボタンが約10mm出ていることを確認してください。

要　点

ロックされたことを必ず確認してください。

リアボックス①の取外方法（2ボタンタイプ）

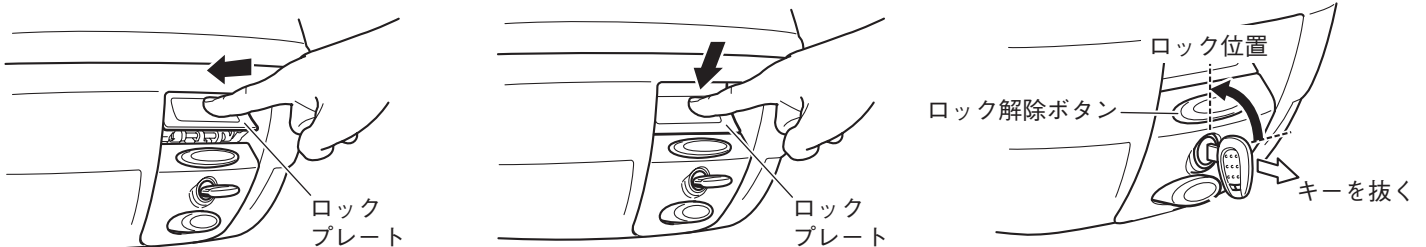
1. キーを右（時計方向）に90°回します。
2. ボックス取外ボタンを押しながら、リアボックス①を持ち上げて取

リアボックス①の開け方（2ボタンタイプ）

1. キーを右（時計方向）に90°回します。
2. ロック解除ボタンを押して、リアボックス①を開けます。

リアボックス①の閉め方（2ボタンタイプ）

1. リアボックス①のフタを閉めます。
2. ロックプレートの上部をリアボックス①側に軽く押し付けます。

3. 手順2.の状態のままロックプレートを斜め下方向に強く押します。

4. キーを左（反時計方向）に90°回してロックします。

要　点

- ロックされたことを必ず確認してください。
- キー操作ができないときは、1ページの要点を参照してください。

補修部品（1ボタンタイプ/2ボタンタイプ共通）

名　称	部　品　番　号	用　途　/　仕　様
ユニバーサルプレートセット	Q5K-YSK-001-P30	複数の車両でボックスを共用するときに便利です（構成部品表②）
ロックASSY.	Q5K-YSK-001-P31	キー2枚付き
ストッパーバンド	Q9K-YSK-001-205	

別売塗装カバーの交換方法

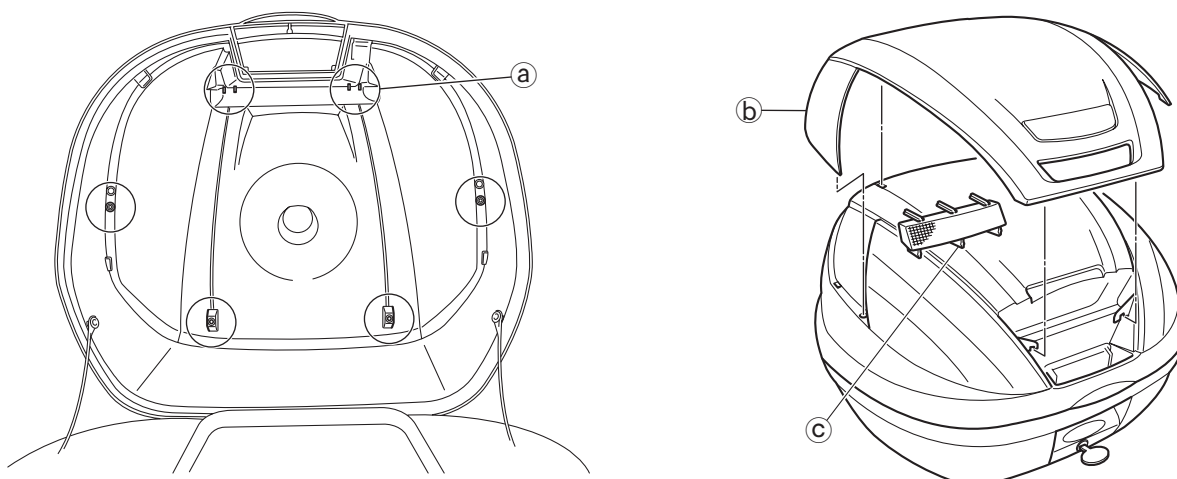
E37およびE47のボックスは、別売の塗装カバーC37・C47と交換することができます。

C37

バックレストパッドを装着している場合は取り外します。

1. カバー組付スクリューⓐ6本を外して、カバーを取り外します。
2. 取り外したカバーよりリフレクターを取り外します。
3. 塗装カバーⓑの溝部とリフレクターの凸部ⓒ6ヶ所を合わせて組み付けます。
4. 塗装カバーⓑを組み付けます。

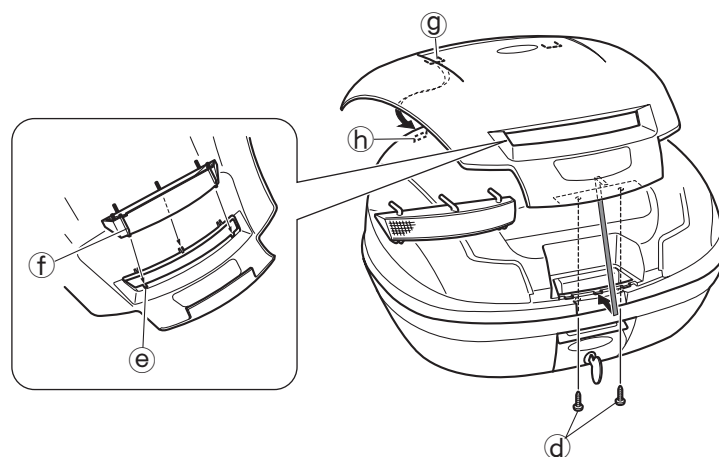
要　点

組付時、リフレクター脱落防止のためリフレクター端部を透明テープなどでとめておくと作業がしやすくなります。

C47

バックレストパッドを装着している場合は取り外します。

1. カバー組付スクリューⓓ2本を外して、ロック側よりカバーを引き上げるようにして取り外します。
2. 取り外したカバーよりリフレクターを取り外します。
3. 塗装カバーⓔの溝部とリフレクターの凸部ⓕ5ヶ所を合わせて組み付けます。
4. 塗装カバーⓔ前側の凸部ⓖ2ヶ所をボックスの凹部ⓗに合わせて、塗装カバーⓔを組み付けます。

要　点

組付時、リフレクター脱落防止のためリフレクター端部を透明テープなどでとめておくと作業がしやすくなります。

E37およびE47用バックレストパッドの組み付けは、同梱の型紙をボックスの前側に当て、位置決めをします。
φ6.5mmのドリルで孔空けをして、ナットで組み付けます。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア

0570-050814（ゴーワイズ）

オープン時間　月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）
9:00～12:00 13:00～17:30
◎一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187